

台湾の強みを活用した 新ビジネス創出フォーラム

… 成果報告会 …

果物やスイーツなど台湾の強みを活用した新たなビジネス(台湾産の素材を活用した商品開発など)の創出に向けて台湾現地からの情報と、県内でのこれまでの取組について御報告します。

本フォーラムについて詳しくはこちらから



こんな方に
オススメ!

飲料・食品製造事業者
飲食店経営者
支援機関
その他
台湾ファンの方

|日時| 令和6年3月8日(金) 13:00~14:30 (12:30開場)

|場所| 新町キューブ 1階 グランパレ (青森市新町2-6-24)

|定員| 会場50名、オンライン50名 |申込締切| 3月1日(金)

開催内容

① 講演(30分) オンライン

講演
タイトル

台湾と青森県の 食を通じたつながりと ビジネスの可能性について

【講演概要】 日本商品の台湾への輸出促進を行っている台湾在住日本人が、台湾で流通している商品、流行っている商品、サービスなどを幅広く紹介し、日本での商品開発・販売手法に生かす可能性に迫ります。



桔想国際有限公司 運営総監COO

網本 友加氏

1973年京都生まれ。1996年より教育関連企業(学習塾チェーン)に入社。2年間のドイツ支社での帰国子女向け教育に携わったのち1999年よりインターネットメディア企業に入社。IT(携帯電話)を使ったマーケティングやコンテンツ制作、EC事業等に携わる。2011年より台湾在住。2012年台湾人パートナーと共に桔想国際有限公司を台北に設立。日本の食文化や伝統工芸品のPR、販路開拓、ビジネスマッチングをメインとして、地方自治体や日系飲食企業などの台湾向けプロジェクトをサポートしている。一般社団法人アジア経営者連合会台湾支局長。

② 成果報告(60分)

「爆弾パン」プロジェクトについて (20分)



青森大学 総合経営学部 長谷川 拓海氏
他 同大学学生

ビジネスプランコンテスト2022において最優秀賞を受賞した青森大学の青台BOOM(あおだいぶーむ)チーム。今回、紅屋商事(株)と連携し、台湾でポピュラーなパン「炸彈麵包(爆弾パン)」をモチーフに、青森産のリンゴなどを組み合わせて、新たなパンを開発しました。

台湾産果実等活用アルコール飲料の開発報告 (10分)

(地独)青森県産業技術センター 弘前工業研究所
発酵食品開発部長 宮木 博氏

台湾産の果実を活用して、青森県の新しいお酒づくりを研究した成果について報告します。

アルコール飲料等新商品開発について (30分)

県内企業が取り組む新たなアルコール飲料についてその開発状況、活動内容などを発表いただきます。

合同会社 トキあつぷる社 有限会社 丸山銃砲火薬店(堂火薬造) タグボート 株式会社
代表社員 土岐 彰寿氏 専務取締役 丸山 桂多氏 代表取締役 水口 清人氏

令和5年度 台湾の強みを活用した新ビジネス創出フォーラム

成果報告会

青森発!台湾との連携によるビジネスプランコンテスト2022
最優秀作品の商品化プロジェクト

台湾でポピュラーなパン「炸彈麵包(爆彈パン)」を青森産のリンゴなどを組み合わせて「BOMEE(ボミー)」を開発。何度かの打合せ、試作を重ねて、テスト販売を実施。



開発の様子は
こちらから▶



アルコール飲料等新商品開発について〔成果報告者 プロフィール〕

土岐 彰寿 氏

合同会社トキあつぷる社(五所川原市)代表社員。IT技術者からUターンし、実家のりんご園の見習いから、2020年トキあつぷる社を開業(2023年合同会社へ変更)し、「トキ」を使ったシードル「ときシードル」の企画・製造・販売を行っている。



丸山 桂多 氏

蛍火醸造(青森市)代表、有限会社丸山銃砲火薬店専務取締役。花火大会の企画・打上、火薬類販売事業を行いながら、蛍火醸造の経営・運営、醸造業務を行う。クラフトビール業界の最新の技術や原材料を取り入れながら、地域のための地ビールの再構築を目指す。



水口 清人 氏

タグポート株式会社(平川市)代表取締役。「津軽おのえ温泉 福家」を運営しながら、全国に通用するオリジナル商品をめざし「ドルチェようかん Yキューブ」を開発。2022年シードル「CRAZY CIDER」、2024年にはりんごのブランド「CRAZY DAYS」を販売。



参加申込

●WEBでのお申し込み

右記二次元コードから申し込みフォームにアクセスし、お申し込みください。

申し込みフォームは
こちらから



●メールでのお申し込み

件名に「台湾の強みを活用した新ビジネス創出 参加申込」と記載の上、本文に①企業・団体名 ②連絡先 ③参加者職・氏名 ④参加方法(会場・オンライン)

●FAXでのお申し込み

下記参加申込書に記入の上、お申し込み先に送付ください。

申込締切 / 令和6年 3月 1日(金)

【留意事項】 ●オンラインでご参加の場合は、後日ミーティングID・パスワード等をお知らせいたします。

参加申込書	企業名・団体名	電話番号	FAX番号
	メールアドレス		
	参加予定者	所属・役職名 ()	氏名(ふりがな) ()
		所属・役職名 ()	氏名(ふりがな) ()
	参加方法 ご希望の方法を○で囲んでください。	会場参加 ・ オンライン参加	

お申込・お問合せ:青森県商工労働部新産業創造課 ものづくり技術振興グループ

電話:017-734-9379 FAX:017-734-8115 メール:sozoka@pref.aomori.lg.jp